

かかやき通信

彦根市立病院広報誌

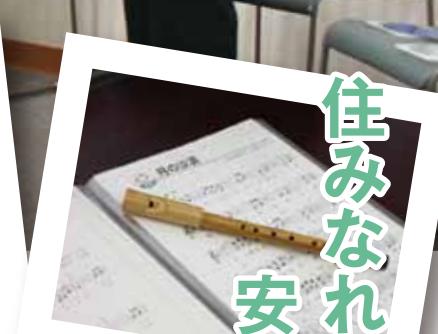
2015.11
vol.13

彦根市立病院は、今年で創立124年です



リラクゼーション

よし笛サークル
「パチエ」のみなさん



CONTENTS

ごあいさつ	1
看護部だより「スマイル」	2
知って得する病気の話	3
院内探検隊	7
院内楽楽(たのらく)通信	9
「こもれびのガーデン」がオープンしました	11
リラクゼーション(りらくす座)の紹介	12
医療安全週間	13
R R S活動の紹介	14
臨床研修を終えて	15
緩和ケアかわら版	16
医療社会部だより『出前講座』	17
院内助産所	18
これであなたも10歳若返る!?	19
看護補助者の募集	20
ご意見箱	20
がん相談支援センター	21
あたらしくなった医事業務の紹介	21
部門紹介『地域医療連携室』	22

- 1 湖東保健医療圏の総合的医療センターとして高度な医療を提供する
- 2 安全性、信頼性の高い良質な医療を提供する
- 3 患者の権利と満足度に配慮した患者中心の医療を提供する
- 4 地域の病院・診療所と役割を分担し、保健・福祉分野を含めて連携・協力する
- 5 教育・研修機能をもつ地域に開かれた病院をめざす



住みなれた地域で健康をとどめ
安心とぬくもりのある病院

“地域力”の一翼を担う 「医療相談室」の看護師として



医療相談室 室長 藤居とも江

やまな事に関しての相談を受け、医療サービスを提供する側、受け取る側双方が満足できる解決策を見出していくことを使命とする専門家です。地域の方々の何でも窓口として、経済的ないしや社会的な相談もありますが、最近は入院患者さんの高齢化に伴い、退院後の療養や介護への支援が必要となるケースが増えています。医療・介護・福祉の介入が必要となる在宅療養の相談が多くなってきています。

本院は歴史のある美しい街並みと彦根城外堀沿いから琵琶湖のほとりに移転し、12年がたります。病院8階のフロア一から4階東(三日市)伊吹山、そしてびわ湖に面した穏やかな彦根を一望あるいはことができます。その中で、医療相談室には私と5人の医療ソーシャルワーカーがあります。医療ソーシャルワーカーとは市民の方から医療にまつわるお話を貰うて病棟の受け持ち看護師と

支えながら、退院後の療養や介護への支援が必要となるケースが増えており、医療・介護・福祉の介入が必要となる在宅療養の相談が多くなっています。

高齢者は病気を契機に日常生活動作が低下し、飲み込む力も衰えるため医療措置が増えます。まだ認知症を伴つことが多いため、ご家族の方は「こんな状態では家で介護できません」と困惑されます。そんな時に

「私の家・私の生活の場」と答えます。しかし、病院は治療の場であって、生活の場ではありません。生活の場ではあります。継続的な医療を必要とする場合は、かかりつけの医師や訪問看護師に依頼します。支える仲間と地域力で一人ひとりの生活の場は作られます。

地域力”という観点で、この地

じめに退院支援を行つまく。

私たちが、患者もござい家族が安心して療養していただけますように、

その期待や思ひこ鼻を傾け、課題の解決に向けて取り組んでいます。が、当然それだけでは十分な「退院調整」や「在宅支援」はできません。

病院内のスタッフ(医師・看護師・理学療法士・管理栄養士・薬剤師など)や地域のスタッフ(開業医、訪問看護師・ケアマネージャー・地域包括支援センターなど)多くの職種の方々)が連携で働くチーム力とマネジメント能力が存在する“地域”があなたから安心した在宅療養ができるのだと想つています。

医療相談室は「何でも屋」ですが、豊富な知識と経験を生かし、常に相手の気持ちに寄り添つて、前向きな解決策と一緒に考えていくみたいと思います。看護師である私が、病棟や外来などの臨床経験をもつて、この医療相談の仕事をさせていただいている間に誇りと幸せを感じてます。また、多くの方に支えられ、暖かい応援をしてきてもらいたいことに感謝ですね。もし、「看護師は一人ひとりの方の生活が見える医療の専門職」であることを後輩育成していく中で、伝えたいことを思つてます。



看護部だより 「スマイル」



救急看護認定看護師

藤川真人
と

救急センターでは3365日、24時間、自身で来院された患者さんや、救急車で搬送された患者さんの初期診療を行っています。救急の場で、看護師は医師とともに、主に患者さんの気道や呼吸状態の安定化、血圧や脈拍などの循環動態の安定化を図り、できるだけ速く、安全に診断を行えるように採血の実施や各検査の介助に関わっています。例えば、急性心筋梗塞の患者さんは、できるだけ早く心電図検査や治療ができるように、また脳梗塞の患者さんにできるだけ早く血栓溶解療法ができるようには診療の補助等を行っています。

このような救急医療の現場で、救急看護認定看護師は、できるだけ患者さんやご家族に寄り添い、状態をアセスメントして、より適切なケアや処置、看護を行うように心がけています。

その他、患者さんの対応以外に、実習生の指導や講義に加え、今年度から、京滋ドクターへりでの患者搬送のための対応マニュアル（救急センター看護師用）の整備

にも取り組んでいます。

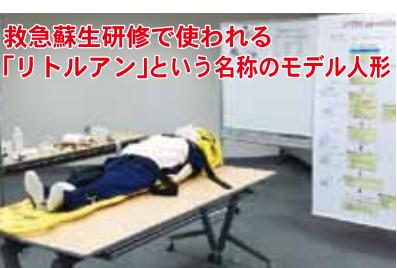
救急センターには多くの患者さんが来られます。来られる患者さんは緊急性の高い患者さんから低い患者さんまでさまざまです。その中で緊急性の高い患者さんを見逃さず、診療を早く開始で見るようになります。

「院内トリアージ」の体制作りを行いました。救急センターを受診されますと、看護師がトリアージに赴き、診療を急がなければならぬかどうか判断させていただきます。

救急センターでの仕事以外に他部署で心肺蘇生の講義を担当させていただいたら、呼吸器科医師、循環器科医師、麻酔科医師、口腔外科医師、集中ケア認定看護師、もう一人の救急看護認定看護師、管理栄養士、理学療法士、臨床工学技士、臨床検査技師とともに、人工呼吸器ケアサポートチームの一員として、人工呼吸器を装着された患者さんの早期人工呼吸器離脱を目指し、人工呼吸器設定をはじめ、口腔ケアや呼吸リハビリテーションなどについて話し合いや回診を行ったりしています。

また院内の医療安全の下に、循環器科医師、外科医師、麻酔科医師、集中ケア認定看護師、救急看護認定看護師、病棟看護師、医療安全室、臨床工学技士とともに、入院患者さんが急変して状態が悪くなる前に医療介入ができるラピッドレスポンスシステム（以下RPS）と呼ばれるシステムを導入し、運営委員会として活動しています。このRPSに関しては、委員会と現場である病棟とをつなぐ役割の看護師であるリンク

救急蘇生研修で使われる「リトルアン」という名称のモデル人形



院外では外傷初期看護のコースや心肺蘇生のコースなどでインストラクターとして活動したり、夏休み前には地域で一次救命処置の講義をしたりしています。

今後、救急看護認定看護師として、患者さんとのご家族の方が少しでも安心して院外では外傷初期看護のコースや心肺蘇生のコースなどでインストラクターとして活動したり、夏休み前には地域で一次救命処置の講義をしたりしています。



学会発表



PTA対象一次救命処置

救急受診できる環境を整えていくとともに、院内外を問わず、一人でも多くの命が救えるような環境を築くことができるように、日々精進していくことを思っています。

☆知つて得する病気の話

腰椎椎間板ヘルニアについて



整形外科部長
福田 章二

はじめに

「腰椎椎間板ヘルニア」、皆さんもこれまで一度くらい耳にされたことがあると思います。整形外科の診察室では「昔病院でヘルニアと言われて…」「何年もヘルニアの症状に悩まされていて…」と伺うことが少なくありません。実際のところ椎間板ヘルニア自体数年すれば症状のほとんどは改善されるといわれます。しかしそれまで健康でいた方が突然仕事も手につかないほど痛みに悩まされるのは相当辛いものですね。今回は腰椎椎間板ヘルニアについて少し詳しくお話をします。

椎間板ヘルニアとは

そもそもヘルニアとはなんでしょうか？ヘルニアの語源のひとつに面白い話があります。中世の時代も現代のように腰痛や下肢痛に悩まされる農民や太った貴族たちがいました。医療が未発達なこの時代、多くの人が症状を悪化させ日常生活に支障を來したり、餓死したりしました。そのうち

人々がこれらの症状を「悪魔の仕業である」と噂しました。悪魔にとりつかれ、つらい思いをさせられ、不幸になる、そして地獄が待っていると。この症状が現れるときはhell nearヘルニアとなつたそうです。腰椎椎間板ヘルニアは背骨の腰の部分に起る病気です。背骨というのは1本の棒ではなく24の椎体という骨が連なつてできており、それぞれの椎体の間にあるのが椎間板です。（図1）



図1

椎間板のおかげで背骨をじやばらのようになり、それがすべて症状を悪くすることに器用に動かせるのです。椎間板は外側を取り巻く丈夫な線維でできた線維輪と軟らかい髓核でできており、弾力性を保つため実際に椎間板の80パーセントは水分からできています。一方、椎間板は生まれた時から少しづつ劣化、最初は「みずみずしい」椎間板（図2）が加齢現象とともに「バサバサ」（図3）になつてくるのです。その途中、線維輪が傷んで椎間板組織が周囲に出てしまう、まるでたい焼きのあんこが外に飛び出してしまう状態が椎間板ヘルニアなのです。

実際加齢とともに椎間板が劣化し椎間板の周囲が膨らみ、脇にある神経を押さえることは誰にでも起こりうる現象です。問題はその神経を押さえる部分が炎症を引き起こし、神経が過敏となり痛み、しびれが出てくる時なのです。厄介者にされやすい「炎症」ですが実は炎症によつて体のあちこちから椎間板ヘルニアの余分な塊を分解する物質が産生されるので時間が経つとヘルニアが分解されることもあるのです。



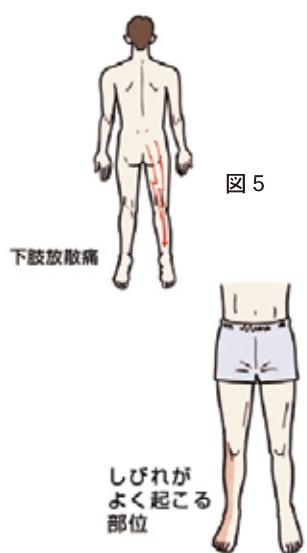
図4



ではなぜ椎間板ヘルニアになるのでしょうか？力仕事や腰をかがめることで強い負荷がかかる、背骨の周りの筋力低下、肥満などが引き金になるといわれています。また椎間板の老化は一般的な加齢に加えて先天的な要因もあるといわれています。

椎間板ヘルニアの症状、診断

典型的な症状では腰痛とともに片側のおしりから太もも、ふくらはぎ、ひいては足先まで痛み（放散痛といいます）やしびれが出現します（図5）。



あいにくそれでも効果がない場合は手術治療で症状の緩和を目指します。手術方法もいろいろあります。近年当院ではより小さな傷で体の負担を減らした治療「内視鏡下腰椎椎間板摘出術」を数多く行っています（図6）。以前は10～20cmの傷を開けて行っていた手術が直径1.8cmの内視鏡を使用することで指の幅ほどの傷で手術ができます（図7）。そのぶん筋肉などの組織を傷めることが少ないので手術後の退院や生活の復帰が早まっています。なかには足の麻痺や排尿障害が出現するときには緊急手術が必要な場合があるので早めに病院を受診する必要があります。なお、レーザーなどを使用した健康保険が効かない治療を他院で行われることがありますが、効果がある症例は限られています。整形外科専門医や脊椎疾患専門医でのご相談をお勧めします。

椎間板ヘルニアの治療

症状の程度が軽い腰痛や歩行ができる程度の坐骨神経痛の場合には、安静や消炎鎮

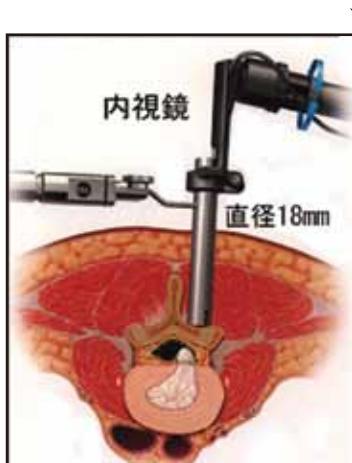


図6

症状が進むと筋力低下（足の指の力が弱い）、感覺障害（足の一部が触られた感じが鈍い）、深部腱反射（アキレス腱などをゴムのハンマーで叩いたときの反応）を診察することでヘルニアの症状が疑われればレントゲンだけではなく当院でも行うことが多いMRI（磁力の力で椎間板や神経の具合を詳しくみることができる検査）という精密検査を行います。

椎間板ヘルニアになりにくくするために

椎間板は縦方向の力には強いのですが、曲げやねじりには比較的弱い性質があります。物を持ち上げる際には中腰ではなく膝を使つて立ち上がるなど注意が必要です。（図8）

背筋や腹筋は背骨の負担を減らす働きがあります。適度に体を動かすなど筋力の向上に努めるといいでしよう。体重による負担も影響するため、太らないように食生活に気を付けましょう。



図8



図7

★知つて得する病気の話 EPAを味方につけて動脈硬化を予防しよう



中野 順
なかの あきら
循環器科主任部長

脂肪酸のいろいろ

脂質はわたしたちのからだをつくり、健康を守るためにさまざまな役割を担っています。脂質にはいろいろな種類の脂肪酸があります。脂質にはそれに特徴があります。ですから、脂質全体の量だけでなく、脂肪酸の種類を考えてちょうどよい量をとることが大切です。今回は、動脈硬化を予防してくれる脂肪酸についてのお話をします。

脂肪酸は、飽和脂肪酸と不飽和脂肪酸に大別されます。さらに不飽和脂肪酸は、n-6系不飽和脂肪酸とn-3系不飽和脂肪酸などに分けられます。飽和脂肪酸はバター、牛乳、卵黄、牛肉などの動物性の脂肪に多く含まれています。n-6系不飽和脂肪酸には、リノール酸、アラキドン酸などがあり、植物油、マーガリン、マヨネーズ、豚肉などに多く含まれます。一方で、n-3系不飽和脂肪酸には、EPAやDHA、αリノレン酸などがあり、魚介類、海藻類、シソ油、エゴマ油などに多く含まれます。これまで、飽和脂肪酸のとりすぎは健康

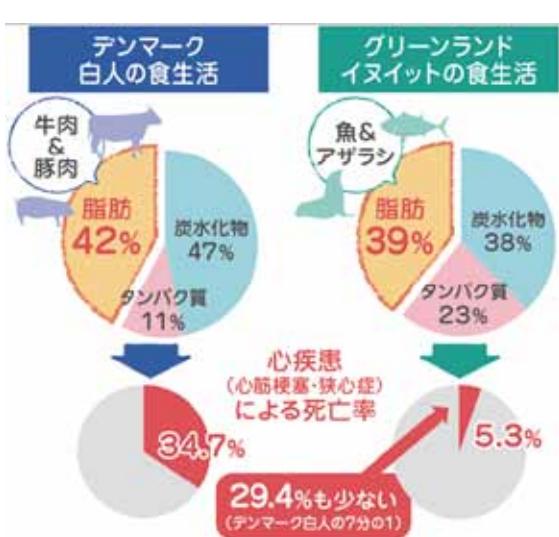
に悪く、植物油に多く含まれるリノール酸は健康に良いときされてきました。しかし、最近になって、その考え方が間違っていることがわかつてきました。リノール酸は、体内で最終的にアラキドン酸になりますが、このアラキドン酸が、炎症や癌、高血圧、動脈硬化を引き起こすことがわかつてきました。



でなく善玉コレステロールを減らすことが報告されています。マーガリン、ショートニングや、それらを原材料に使ったパン、ケーキ、ドーナツなどの洋菓子、揚げ物に含まれています。

EPAとは？

「エイコサペンタエン酸」の略称です。いわし・さば・あじなどの青魚に多く含まれるn-3系不飽和脂肪酸のひとつで、必須脂肪酸です。必須脂肪酸は体内で作ることができないので食事から摂取しないといけません。EPAが注目されたようになったのは、1960年代に行われた、グリーンランドのイヌイットの人々を対象に行なった調査がきっかけです。イヌイットは、野菜をほとんど摂らず、アザラシなどの肉を主食としています。



対照的に、n-3系不飽和脂肪酸であるEPAには、「血液をサラサラにする」「中性脂肪を下げる」「心臓病・脳梗塞を防ぐ」「動脈硬化を防ぐ」以外にも「認知症予防」「花粉症などのアレルギーが治る」などのさまざまな効果があることがわかつってきたのです。

なお、今話題のトランス脂肪酸は、油脂に水素添加することで人工的に作られるもので、悪玉コレステロールを増やすだけ

にもかかわらず、牛や豚など肉食中心のデンマーク人より、心筋梗塞で亡くなる方が非常に少なかつたのです。研究の結果、イヌイットの血液中に含まれるEPAが、ヨーロッパ人に比べてきわめて多いことがわかりました。彼らが摂っているEPAは、アザラシなどが主食とする青魚に由来するものだつたのです。

EPA摂取の減少と動脈硬化性疾患の増加

近年、食生活の欧米化により、日本人の脂質摂取は増えています。中でも、動物性脂肪酸やアラキドン酸系列の植物性脂肪酸の摂取が増えています。一方、EPA系列である魚類の摂取量が減少しているために、相対的にEPAの摂取量は低下しています。このような食生活の変化により、総脂肪に対するEPA摂取の比率が低下し、脳梗塞や心筋梗塞による死亡が増加していることがわかっています。

EPAとアラキドン酸の比率(EPA/AA)

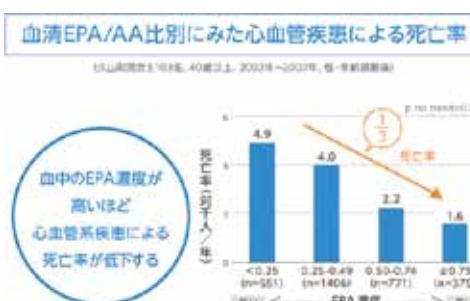
このように、EPAとアラキドン酸の機能は全く逆の関係にあります。EPAとアラキドン酸のバランス指標がEPA/AA比と呼ばれ、血液検査で測定することができます。魚の種類によって、EPAの含有量は大きく変わります。

EPAをトントンとするコツ

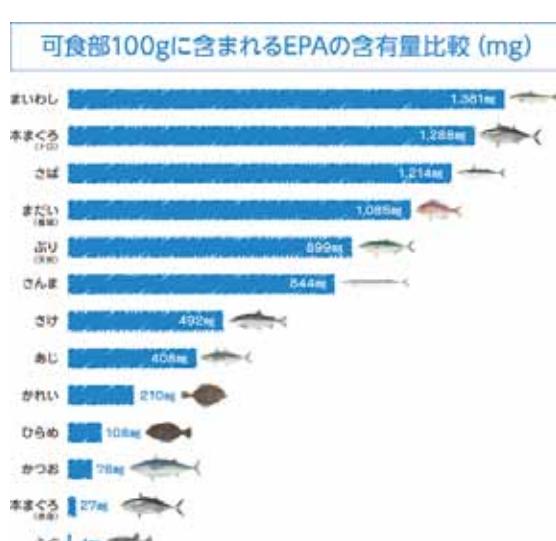
EPAは主に青魚に多く含有されています。魚の種類によって、EPAの含有量は大きく変わります。

また、調理法によつて含有量が減ります。EPAを効率よく摂取するためには、生で食べるのが最も効果的ですが、

対象とした調査結果では、EPA/AA比率は約3分の1に減ることがわかりました。この調査では、EPA/AA比0.75未満が最も高い群に分類され、0.25未満が最も低い群に分類されています。参考までに、彦根市立病院に心筋梗塞で運ばれた患者さんのEPA/A A比は平均で0.28と非常に低い数値ですから、血液中のEPA/AA比がいかに大切かわかつていただけると思いま



時期の魚には、より多くのEPAが含有されています。また、鮮度が良く脂ののつた旬の魚を焼くよりも、小麦粉を魚の表面にまぶしてから焼く方が、油を多く残すことができます。また、鮮度が良く脂ののつた旬の魚には、より多くのEPAが含有さ



EPAを味方につけよう

このように、EPAを味方につけることで、生活習慣病のリスクが下がり、高齢者であれば認知症の予防になることが期待できます。知的に食べ、知的に暮らすことが、動脈硬化を予防する早道といえるでしょう。

○院内探検隊○

★| 薬剤部 |★



薬剤部
部長
三
露
久
生
ひさ
お

皆さんこんにちは。薬剤部を紹介させていただきます。

薬剤師の業務といえば、調剤をイメージされる方が多いと思いますが、病院薬剤師の業務にはその他にもたくさんあります。



薬剤部のスタッフ

●抗がん剤調製●

抗がん剤は、患者さんごとに使用する薬剤の投与量が異なります。そのため、薬剤師がその患者さんに適切な投与量であるかをチェックし、安全キャビネット内で無菌的に正確に調製しています。



安全キャビネット内で調整

●薬学生実務実習●

薬学部学生の実務実習を受け入れ、実習を通じて未来の薬剤師を育成しています。



薬剤部学生への指導

○病棟業務○

お薬を正しく、効果的に使うために必要な情報を収集し、評価し、医師、看護師等の医療スタッフに提供しています。また、医師・看護師からの問い合わせにも対応しています。



●処方鑑査●
入院中に使用されるお薬が、正しく調剤されているかをチェックし、患者さんごとにセットします。

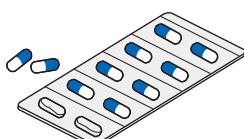


内服内容を監査し
患者さんごとにセット



注射薬を監査し
患者さんごとにセット

また、私たち病院薬剤師は、薬葉連携（院外薬局との連携）を通して、退院後の薬物治療においても院外薬局と協力し地域医療に貢献するよう努めています。



●処方内容のチェック●
入院中の患者さんのお薬について、患者さんの状態に合った投与量・投与方法であるかなど事前にチェックし、お薬が安全にかつ有効的に使用されるよう医師に提案します。



電子カルテを参照して
事前に処方をチェック



医師への問合せ及び
処方提案

●製剤業務●
必要に応じ、市販されていない薬品などを作ります。



製剤室で製剤業務



●持参薬業務●
持参薬（入院時に患者さんが持参されたお薬）を鑑別し、電子カルテに持参薬報告書（入院前に家庭でどのように服用されていたか）を作成しています。この報告書をもとに医師が入院中に必要な持参薬の服用指示を行います。



電子カルテに持参薬
報告書を入力



○院内探検隊○

一栄養科・栄養治療室一



田
村
仁
美



給食管理業務

入院患者さんの毎日のお食事を作り、その管理を行っています。現在は安心安全でおいしい食事の提供を目指して、地産地消に取り組んでいます。季節の移り変わりを感じられる楽しい行事食も月一回実施しています。

彦根西中学生が農業体験で収穫したとうもろこしを病院給食にいた

▲クリスマスのケーキ

▼ハロウィンかぼちゃプリン

秋の地産地消メニュー

みなさんこんにちは。今回は栄養科・栄養治療室を紹介させていただきます。栄養治療室では管理栄養士6名（男性2名、女性4名）のスタッフで業務を行っています。私たち管理栄養士の業務は、給食管理業務と栄養管理業務の二点に分かれています。

だきました。
いただいたとうもろこしは、ゆでとうもろこしやとうもろこしご飯にして入院患者さんに提供しました。おいしいと好評をいただきました。

栄養管理業務

栄養指導では、主治医の指示に基づき、患者さんの病態に応じた食事療法を提案します。食べ方のコツや、調理の工夫などをライフスタイルに合わせて具体的にお話しします。当院にかかるおられない方でも、かかりつけの診療所の先生の依頼があれば、当院で栄養指導が受けられる体制を整えています。地域連携室を通して、病院専門医の外来診察および外来栄養指導を予約していましただけます。

に勉強会を開催するなど、スタッフへの情報提供も実施しています。
院外の活動として、保健所や近隣の病院とともに嚥下困難食の研修会を開催しています。病院から退院後も切れ目のない栄養管理が行えるよう、情報発信や活動を積極的に実施しています。



外来栄養指導の様子

おわりに

患者さんにより良いサポートを行うため、研究・学術活動にも積極的に取り組んでいます。今後とも、栄養科・栄養治療室スタッフ一同、取り組んでいきますので、ご理解ご協力をお願いいたします。



栄養治療室のメンバー

最近のトピックス

今回新たに測定機械としてインボディ(InBody s10)が導入されました。



インボディは体水分量、体脂肪量、筋肉量などの体の成分を正確に測ることのできる医療機器です。継続して運動を実施した時の効果判定や、入院患者さんの栄養評価にも使用することができます。

栄養管理は治療の基本です。栄養障害にはいろいろな要因が考えられるため、多職種で栄養改善に取り組む、NST（栄養サポートチーム）も院内で活動しています。定期的

9月には、彦根西中学生が農業体験で収穫したとうもろこしを病院給食にいた

個別にお話を伺い、食べやすいお食事を提案しています。

個別にお話を伺い、食べやすいお食事を提案しています。

栄養管理は治療の基本です。栄養障害にはいろいろな要因が考えられるため、多職種で栄養改善に取り組む、NST（栄養サポートチーム）も院内で活動しています。定期的



・職員課
・橋本直樹
・茂吉（オカヤドカリ）
・写真を撮るのに苦労しました。ポップコーンを良く食べます。砂に潜ると1ヶ月ほど出てきません。



・職員課
・橋本直樹
・メダカ12号（楊貴妃）
・育つにつれて朱色が濃くなっています。たくさん養殖しています。



・薬剤部
・河崎一久
・まさのすけ（ウーパールーパー）
・普段はウーパーラーパーの餌を食べますが、たまにミミズをあげると狂ったように喜びます。



・医療社会部
・堤 健郎
・フォルテ（トイプードル）
・「散歩…それほどすきではない。冬はコタツの中がいい」おまえ！ほんまに犬なん？



・地域医療連携室

・瀧口美津子
・チロル（トイプードル）
・わんこはもちろん、人や猫、鳥さんともお友達になりたがる人懐っこさといったら好きで甘えん坊なところがたまりません。いつもお留守番ありがとうございます。



・薬剤部
・井戸愛美
・れん（ラグドール）
・朝、機嫌がいいと「おはよう」と言ってくれます。



・8B 看護師
・野村直美
・エース（ゴールデンレトリバー）
・3月に我が家にやってきた。1月生まれのゴールデン。まだまだ超やんちゃだけど、超癒しのエースくん。あっという間に大きくなったね！



・薬剤部
・大塚 凌
・レオ（雑種）
・我が家家の番犬。留守を守ってくれています！



・2A 看護師
・森野紗矢香
・クロコ（雑種）
・食欲旺盛が止まりません。ますます太ってしまいます。そろそろダイエットしないといけません。



・6B クラーク
・谷本優紀乃
・ひなた（雑種）
・可愛くて優しい性格のひなちゃんにいつも癒されています。これからもずっと元気でいてね。ひなちゃん大好き！



・7A 看護師
・上田ひろみ
・パーちゃん（トイプードル）
・子供たちと、とっても仲良しです。



・8A 看護師
・出水 楓
・ゆず（雑種）
・気ままでやんちゃな女の子です。寂しがり屋で人懐っこい子です。



・外科副部長
・切手俊弘
・もも（フレンチブルドック）
・家庭のバランスを上手に作ってくれる癒しの愛犬です。1日一度の散歩が好きですが、飼主は冬の散歩が苦手です。犬好きな皆さま、どうぞ遊びにお越しください。



・消化器内科 医師
・米倉伸彦
・ふうたろう（トイプードル）
・我が家の癒しです。



・循環器科主任部長
・綿貫正人
・こうちゃん（トイプードル）
・夢見月生まれの4歳です。食事の用意は私がしますが、ご主人様は妻です。なんで？



・歯科口腔外科 部長
・山田剛也
・チャッピー（ビーグル）
・甘えん坊で食いしん坊で自分のことをだと思っていませんが、いつまでも可愛らしい元気な老犬です！未だに子犬と間違われることもあり、子供たちにも遊んでもらってチャッピーも喜んでいます。



院内楽楽通信

たのらく
今日は、当病院の職員の方たちと一緒に生活しているペット達を一挙紹介します。
題して、

『The ペット in 彦根 Hospital』

どうぞ、ご覧ください。ペット達のかわいい表情と「親ばか」な飼主のひとことを！



- ・副院長
- ・矢野秀樹
- ・サクラ（キャバリアキングチャールズスパニエル）
- ・食いしん坊(飼い主に似た?)ワイン好き！夏は暑いので耳も短くカット。



- ・副院長
- ・矢野秀樹
- ・エン(和猫 キジトラ)
- ・こう見えて小食。やんちゃで甘えん坊。1日の大半寝ているが、時に猛ダッシュする。黒ビール好き。



- ・副院長
- ・矢野秀樹
- ・サクラ&エン
- ・サクラは生後約1か月のエンを立派に育て上げました。今も仲良しです。



- ・栄養治療室
- ・田村仁美
- ・小町(雑種)
- ・ヨーグルトと歯磨き粉の匂いが大好きなネコです。



- ・6 A 看護師
- ・堤 彩衣
- ・リク&クー(サバトラ)
- ・見ためは違うけど実は姉妹です。



- ・病院総務課
- ・森山彩子
- ・ネネ(サバトラしろ)
- ・カワイイ顔をしていますが、こう見えてコウモリ狩りの名手です。



- ・4 B 看護師
- ・江畠伸子
- ・チャッピー&コロ(チワワ)
- ・ボク達さびしがり屋で甘えん坊。どこでもついていく。でもヤンチャでお散歩やドッグランが大好き。



- ・病院総務課
- ・織田丈雄
- ・ココア(ミニチュアピンシャー)
- ・一番世話をしている私が一番よく咬まれます。



- ・病院総務課
- ・眞野 唯
- ・流 -りゅう-(ミックス)
- ・食いしん坊の甘えん坊の暴れん坊で宇宙一カワイイ我が家のおアイドルです！



- ・栄養治療室
- ・小野由美
- ・ちゅら(トイプードル)
- ・一緒にドッグダンスの練習をしています！



- ・職員課
- ・大野有美
- ・まろん(パピヨン)
- ・「ちょうどいいちょうどいいおやつちょうどいい！」のポーズです。



- ・7 B 病棟
- ・尾本敏美
- ・エル(ミニチュアダックスフント)
- ・暑かった夏、今年もいっぱい泳ぎました。(2015年夏)



こもれびのガーデンが オープンいたしました



ラ・フルールの会代表
循環器科
綿貫正人

みなさん、このたび、『こもれびのガーデン』
が平成27年11月7日にオープンいたしました。
病院正面玄関の左手をご覧ください。大きな
ソテツ（蘇鉄）が目に入ります。初夏には
紫陽花、大手毬が、また夏から秋にかけて
木槿、芙蓉や美女桜（バーベナ）が花色をき
そっています。

この庭が『こもれびのガーデン』です。

『ラフルールの会』はボランティア活動とし
て、平成22年春から、患者さんのこころが少
しでも癒されますようにと、花の絶えない環
境づくりを目指してきました。

雑草が繁茂していた病院敷地をフラー
ワーポット植栽、ローズガーデン、芝桜のアプ
ローチ、ハーブの小径、イングリッシュガーデン
のプロムナードとして整備してきました。
人にやさしい、こころ温まる医療にはその
ような環境が不可欠であると考えたからです。
病院設立時より花は想定されてこなかつたた
め、雑草の根を含めた除草は困難を極めました。
土を30センチ掘り起こしての、雑草根の徹

底的な除去は5回を越え、やっと雑草の制御
が可能となつてきました。



『こもれびのガーデン』の中央には、自生し
た合歡の木が育ち、樹下に人工芝を敷き詰め
て誰もが憩える場所に整備することができます。

木洩れ日のもと、四季それぞれの花を楽し
んでいただける場所と考え名付けました。



四季折々にマリー
ゴールド、ダリア、
木槿、水仙などの花
の絶えないガーデン
です。

車いすの患者さん
にも楽しんでいただ
けるように、通路を設けました。

お花たちに囲まれた『こもれび』の空間を
是非お楽しみください。



リンドウ



木槿



ランタナ



チエリーセージ



紫陽花
あじさい



大手毬
あてまり



醉芙蓉
すいふよう

彦根市立病院 リラクゼーション りらっくす座

入院患者のみなさんに少しでも入院生活の不自由さから解放され、少しでも元気を回復し、楽しんでいただこうと循環器科の綿貫医師の発案でH26年9月よりはじめました「名画劇場」がH27年4月からあたらしく「折り紙教室」と「よし笛とともに歌おう」のレクレーションを加え、彦根市立病院リラクゼーション（りらっくす座）としてリスタートしました。

月に3回、木曜日に当院の3Fにて、実施しています。準備と当日の運営は当院看護師、総務課職員、及び図書司書が行っています。

《よし笛とともに歌おう》



これが、よし笛です。

よし笛の合間にリラックス
体操も行います。



《折り紙教室》



先生と一緒に当院の司書、
看護師も患者さんのお手伝い
をします。

むかしを思い出しながら、
さまざまな形にチャレンジ
しました。



《名画劇場》



むかしなつかしい映画を
見ると、当時の記憶がよ
みがえってきます。

日本の歌 名曲選
BS日本・こころの歌より



平成27年度

医療安全週間

習慣に関する週間

平成27年7月27日～31日



今年度は『習慣にする週間』をメインテーマに医療安全に関するさまざまな内容で、院内各部門から発表をしていただきました。職員一人ひとりの医療安全行動が習慣になる週間をねらいとして、さまざまな取組を実施しました。



院内各部門から

医療安全に関する取組を発表していただきました

放射線の基礎知識や医療機器管理など、多部門から、さまざまな発表を聞き、患者さんの安全安心に繋がる取組を知る機会になりました。

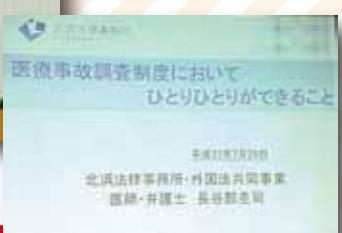
連日満員御礼!! 活発な意見交換もできました。

特別講演

「医療事故調査において一人ひとりができるうこと」

医師・弁護士の長谷部圭司先生をお招きして、今年10月からスタートする「医療事故調査制度」について職員みんなが勉強をしました。

医療事故に発展しないためには、日頃からの患者さんとの信頼関係構築はもちろん、双方が納得のいく説明が大切なことも改めて学びました。



展示コーナー



リスクマネジメント部会の今年度の活動紹介と医療安全川柳を展示了しました。

今年度リスク活動の「転倒転落」「指示情報伝達」「薬剤関連」「チームSTEPPS」4部門についての活動を紹介しました。

川柳は「コミュニケーション」を主題にし32部門からクスッと笑えるものから、日頃の悩みを表現したものまで揃いました。



「消えたファイナルチェックカードの行方」と題して、ファイナルチェックカードの活用啓発を目的にロールプレイをしました。これを機会にファイナルチェックカードの活用をしようとする動きが始まりました！

事故想定訓練



RRSって聞いたことがありますか？



循環器科 部長

いけ だとも ゆき
池田 智之

RRSとは医療安全の取り組みの一つです。「Rapid Response System」の頭文字をとったものです。日本語にすると、Rapid=迅速に、Response=対応する、System=体制という意味になります。

病院に入院し、病気に対して適切な治療を行っているにも関わらず、病状が悪化し、予期せず心停止や呼吸停止といった重篤な状態に陥る患者さんがおられます。一旦、心停止に陥ってしまうと、その後の治療経過はあまり良くないのが現状です。入院中に急に状態が悪化する患者さんの何割かの方には、その数時間前に血圧、心拍数、呼吸回数、意識レベルなどの変化がみられるという研究結果が報告されています。この変化が起こってから心停止に至るまでのあいだに、患者さんの状態の変化を発見し、集中治療室での管理などの必要な治療を行い、心停止の発生を防ぎ患者さんの予後を改善することが、RRSの目的です。



勉強会の様子です。
たくさんの方が参加してくれています。



病状の悪化したときの対応の
デモンストレーションをしています。

もちろん今まで病状の変化があれば主治医を中心として早期に対応するということは行っております。しかし主治医が外来診療中であるとか、他の担当患者さんの手術中の場合もありますので、そのような場合に代わりのスタッフが、主治医が来るまでのあいだ、患者さんの診察や応急処置を行う体制をRRSとして整備しております。また、現在の患者さんの状態の変化が今後の病状悪化につながるかを判断することは難しい場合も多いので、急変する可能性のある病気や急変したときの対応に関する勉強会の開催もRRS活動の一環として行っております。

2015年4月から運用を開始したばかりであり、まだまだ十分に運用されているとはいえませんが、入院している患者さんにとっても、働いているスタッフにとっても安心をもたらすことができるシステムを目指し、医師、看護師、臨床工学技師でRRS運営部会として活動しています。



学会で当院のRSS導入について
発表してきました。



RRSの活動を知つてもらう
ために、RRSニュースという
壁新聞をつくっています。



病棟毎にRRSを担当するリンクナースがいます。
リンクナース会の様子です。



彥根市立病院での研修を終えました



京都大学医学部付属病院
臨床研修医

荻野 宏之

はじめまして。昨年度、初期研修でお世話になつた荻野宏行と申します。初期研修とは、今日ではご存じの方もおられるかも知れませんが、医師としての将来の専門科を決める前に、全科に共通の基礎的な技術を身に着けるべく、各診療科を2年間かけて回る期間のことを言います。私の場合は、その1年目を循環器科、各内科、麻酔科、救急外来、外科、小児科、皮膚科の順に回りましたが、どの科の先生も優しく、時に厳しく指導していただき、中には御来院される方からも叱咤激励の言葉も頂いたことを懐かしく思います。医師人生をこの病院でスタートできたことは、私にとっては実際幸運なことだったと言えそうです。

休みをいただいた日には、歴史情緒あふれる彦根の街を満喫しました。春は御濠の水面に反射してちょうど2倍になる満開の桜が息を呑むほど美しく、夏は伊吹山から

いつもこれをお読みになる大半の方にとつては別段珍しくもないのかもしませんので、ちょつと新参の人間でないと気付きにくいところを記して、一興を添えられれば幸いかと存じます。



もともと私の生まれは兵庫ですが、間もなく埼玉に移り、その後は関東で暮らしておりましたので、滋賀県での生活は初めてであります。それで、研修を初めてしばらく経った頃に気が付いたのですが、どうも「彦根」の発音には数通りあるようです。地元の方、言い換えると来院される多くの方の発音を注意して聞いてみると、ひ・こ・ね、と「こ」の字で高くなるので、ひ・こ・ね、と「こ」の字で高くなるのに対して、私のように新しくやつてきた人は、ひ・こ・ねをのつぱりと平板に発音する、つまりちょうど箱根というときと同じ



現在の荻野医師の様子

風に読むのです。中には、ひ・こ・ね、と「ひ」の字を高く発音する方もおられます。が、最後のは私が知る限りでは某科でお世話になつた二人の先生(お二方とも兵庫県のご出身だつたかと思います)だけですので、ちょっと例外的のかもしれません。これはまあいい加減に個人的に観察した範囲のことですので、学術的な証拠は何にもありませんが、ひ・こ・ね型の音を聞くと、長年慣れ親しんだ土地に対する愛着に似たものが感じられるような気がして、ほっこりとしたことを思い出します。

最後の一言。私の場合は、救急外来以外は病棟での業務が中心でしたので、皆様の多くには、お目にかかる機会のないままに過ぎてしまつたかと思います。ぜひ何かの機会で彦根に戻つてくる幸運に恵まれましたら、その際にはなにとぞよろしくお願ひいたします。

緩和ケアかわら版

ユーモアのすすめ

緩和ケア病棟に入院している患者さんが持っていたシルバー川柳という本を読ませてもらい、これは使えると思い、さっそく尼崎の老人福祉センターでの講演で使わせていただきました。

夫婦関係の難しさを話しながら「婆さんよ 犬への愛を 少しぐれ」「わが家の 序列は妻・犬・金魚・オレ」といった川柳を紹介、また死に関する話の中では「お迎えと 言うなよ ケアの送迎車」「子は巣立ち 夫は旅立ち 今青春」などを紹介しました。

最後は、私のお気に入りの名言「年を取ったら女房の悪口は言ってはいけません、ひたすら感謝する、これは愛情じゃありません、生きるための知恵です」で締めくくったところ、会場のお年寄りからは拍手喝采で大受けでした。このようにユーモアを入れると、深刻になりがちな死の話も笑って聴いてもらえるので、やっぱりユーモアは大切なあと改めて実感した次第でした。

緩和ケア科 部長 黒丸尊治



ありがとうのももちゃん



平成18年より9年間もの長い間、緩和ケア病棟でアニマルセラピーとして本当に多くの患者さんやご家族、スタッフを癒してくれたゴールデンレトリバー犬のももちゃん。そのももちゃんが、8月に天国に旅立ちました。

患者さんが笑顔になり、ふっと穏やかになる様子を見て、ももちゃんの大きな力に驚かされる事がたくさんありました。

優しく大らかなももちゃんのことはいつまでも私たちの心の中に残ると思います。

ももちゃん、お疲れ様でした。そして長い間ももちゃんを連れてきて下さった山路さん、本当にありがとうございました。

緩和ケア科 行事報告

平成27年8月14日 夏祭り

8月14日夏祭りを企画しました。江州音頭や屋台フード（たこ焼き カキ氷 チョコバナナ）、すいか割りをしました。お盆休み、夏休みであったため、15人の家族の参加もあり、大盛況に終わりました。その場に参加出来ない患者様には部屋に持参し、清涼感を感じた夏でした。



平成27年7月7日 七夕

ところてん流しを行いました。栄養科のスタッフが作成してくれた竹製のところてん流しにところてんや季節の果物や星型のゼリーを流し、楽しくすべっていただきました。短冊にたくさんの願い事を書いて笹の葉に飾りました。



医療社会部だより

地域医療連携室 出前講座

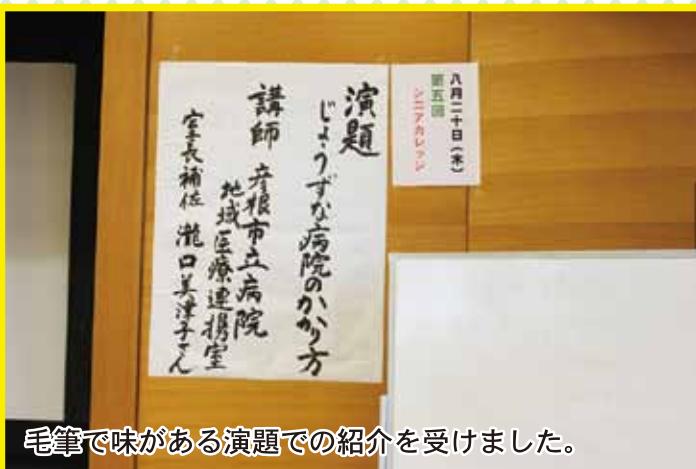


地域医療連携室では市民のみなさんへの啓発活動として、5ヵ所の地区公民館において、「楽しく学ぼう！彦根市立病院のかかり方」というタイトルで講座を行っています。これらの写真はその中の南地区公民館で行われた講座の様子です。

今年度の出前講座

7月 1日(水)	西地区公民館	参加人数	53人
8月 5日(水)	鳥居本地区公民館	30人	
8月 7日(金)	稻枝地区公民館	80人	
8月 20日(木)	南地区公民館	50人	
9月 17日(木)	河瀬地区公民館	12人	

※鳥居本と稻枝地区公民館では、「役立つ、お薬の話」というテーマで三露薬剤部長の講座も併せて行われ、病院薬剤師の役割や、かかりつけ薬局を持つことの重要性などが語られました。

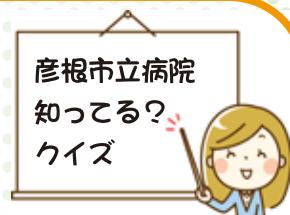


毛筆で味がある演題での紹介を受けました。



小雨が降る中、たくさん集まつていただき、熱心に聴いていただきました。

「彦根市立病院 知ってる？ クイズ」として、クイズ形式で医師・看護師不足の背景や、当院が急性期病院であること、入院期間や他病院との病床機能の違い、連携などについて説明をしました。これからも市民のみなさんと、病院スタッフのみなさんとの架け橋になれたらいいな…と思っています。



このような出前講座による啓発は、まだまだ始まったばかりですが、下半期は単位老人会や民生児童委員さん、地域包括支援センターの職員さん、介護支援専門員さんなどを対象にした講座も展開していく予定にしています。

講座は自治会や趣味のグループなど、数名の団体へ出張します。ぜひ、お申し込みください。

生まれてきてくれてありがとう 院内助産所



心暖入 ママは初産だったけれど、心暖に
会えると思いつつ出産が本当に楽しかった。
生まれたときの元気いっぱいの泣き声を聞いて
とっても嬉しいだ~。大好きよ。



無事元気に生まれてきてくれてありがとうございます。
たくさん的人が喜びに会えるのを待ちにしていました。



予定日より10日おくれて6月23日に産みました。
立ち会ってくれた旦那さん、色々して頂いた助産師さん
ありがとうございました。

これからも
女性の一番美しい
瞬間を求め
こころで寄り添う助産
熱きこころで歩む助産
生まれてきてくれて
ありがとう

お母さんが大好き
赤ちゃんが大好き
仲間と築き上げた
院内助産所
手をあて
腰をゆっくりさする
力強い
いのちの
エネルギーを
感じながら
待つお産

陣痛はつらく長い時間
「もうその調子
もう少しで
赤ちゃんの頭が
見えてきますよ」
女性の産む力を信じ
そっと寄り添い
産む人のこころと
からだの
波動に同期する

これであなたも10歳若返る!?

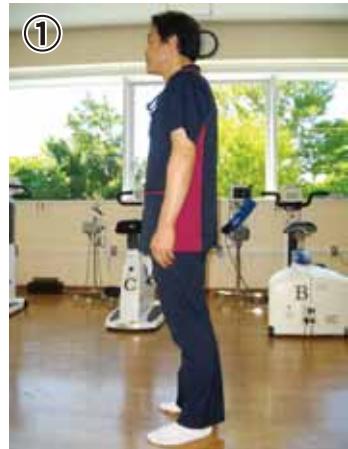
腰痛予防体操

文とモデル リハビリテーション科 鳥本 茂
とりもと しげる

その11～体幹筋(腰・お腹・背中)・両脚のトレーニング step7～

前回は両脚で立って行うトレーニングを紹介いたしました。今回は、さらに片脚で立って行うトレーニングを紹介いたします。この運動は、片脚立ちで行いますので、両脚で立って行うよりさらに体幹の安定性、脚の力がつきますが、膝などに痛みのある方、片脚立ちのできない方はこの運動をしないようにしてください。標準的な片脚立ちは、左右とも15秒以上です。15秒未満の方は、足腰の衰えがあると思えます。この運動で改善することも可能ですが、市の医療福祉推進課で行っている体操などに参加して運動する習慣をつけていただくこともお勧めします。

<体幹と両脚のトレーニング>



足を少し開いて立ちます。



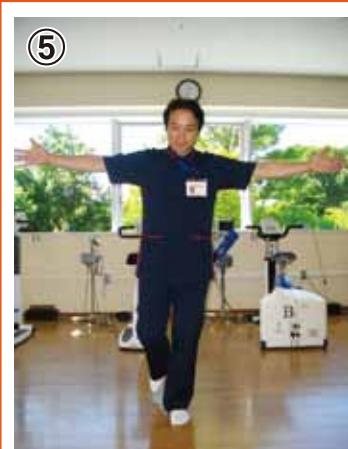
両膝がつま先とそろうように膝を曲げます。
次に右膝を曲げて右足を床から浮かし左片脚立ちになります。このとき、身体はそら
ないように頭を曲げて少し前かがみになります。こうすることで、太ももの前と後ろ
の筋肉が同じように働きます。



②の姿勢のまま両てのひらを前に
向けて、腕を30度ほど外に開いて止
めます。



③の姿勢のまま両手を同時にゆっくり外に開いていきます。



両腕を徐々に写真のように上げてい
きます。



両手が写真のように肩より高くな
るまで上げて、そこからゆっくり
と元の位置(写真④)までおろし
ていきます。これが終われば次に
右脚で立って同じように行います。

これを1セットにして休みながら3～4回繰り返します。この運動を週3～4回行うと効果的です。

※現在治療中の方は必ず医師の指示のもと行うようにしてください。また、血圧の高い方は無理
のない範囲で行ってください。

私たちと一緒に働きませんか！

～看護補助者(臨時職員)募集のご案内～

現在、多くの医療機関で看護職が不足する中、本院もその例外ではありません。こうしたことから、院内における医療スタッフの一員として看護師の補助的業務を担い、患者さんの日常生活の援助を行う看護補助者の役割が重要となっています。本院では看護補助者的人材確保のために随時募集を行っています。



◆やりがいのある仕事です

患者さんの療養生活のお世話と、診療の補助に関する周辺業務が主な仕事です。

病院の看護チームの一員として、患者さんを支援します。

(食事援助・排泄援助・移動援助・清潔援助・環境整備など)



◆未経験の方でも安心して働けます

教育体制として、採用時に研修を行っています。

またスキルアップのための研修も実施しています。



◆お気軽にご連絡ください

《お問い合わせ先》

彦根市立病院看護部または職員課 電話 0749-22-6050 (代)

～ご意見番より～

Q.

患者に対するサービスはよくできているのですが、相部屋で他の患者のいることを忘れたかのように大きい声で患者さんの介助をされることがよくあります。そんな場合は隣の患者に一声かけてもらうことも大切かと思いますし、連絡調整以外の会話は、他の患者さんに聞かれてしまうのでプライバシー保護の上でも問題だと思います。



A.

看護スタッフが4人部屋での介助時に大きな声を出すなど、同室患者さんへの配慮が足りず、大変ご迷惑をおかけしました。このような意見を看護スタッフに周知し、接遇やプライバシー保護への意識を高め、今後は患者さんができるだけ静かな環境で療養できるように配慮してまいります。

Q.

夜間と休日の出入口が、救急患者さんの待合を通らなければならず、発熱の人の近くを通るのに抵抗があります。夜間と休日の出入口を別の所に設けていただけないでしょうか。

A.

本院の夜間および休日については、救急センターでの急患対応以外は休診しておりますので、防犯上、防災センター前の休日夜間出入口のみを開放しております。したがって、別の夜間・休日出入口を設けることは困難ですが、救急センターの患者さんで発熱や咳などの症状のある方には、飛沫感染予防のため、サージカルマスクを着用のうえ、同センター待合奥の発熱者外来でお待ちいただいておりますので、ご理解をお願いします。



今回の入院は、私にとってまさに青天の霹靂でしたが、F先生はじめ、スタッフの皆様、清掃の皆様の心温まるお世話に支えられ、快適に過ごさせて頂く事が出来ました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



担当医及びスタッフ一同、一刻も早い回復を祈っております。



彦根市立病院 がん相談支援センター

がん相談支援センターは彦根市立病院内にあります。当院に受診していない方のご相談にも応じます。
がん治療においての疑問・不安を解決するお手伝いをさせていただきます。お気軽にご相談ください。

電話や来室ではこんなご相談があります。

- 病名を聞いてまさかと思った。家族（または本人）の前で泣けない。
- 入院費用はどれくらいかかるのだろうか。
- 患者会に参加してみたい。
- セカンドオピニオンについて知りたい。
- 抗がん剤（副作用）について知りたい。
- 緩和ケア病棟への入院は最期になるようでいやだ。（と、本人が拒否している）
- 病名を聞いたが、いったいどのような病気なのか詳しく知りたい。
- 不安でたまらない。だれかに話を聞いてほしい。など。。。

相談無料です



◆◆ ご相談にいらっしゃった方への約束 ◆◆

- ・ご本人の了解なしには、ご相談内容が他の方に伝わることはできません。
- ・無理にお名前を尋ねることはありません。（相談内容によっては伺うこともあります。）



《彦根市立病院がん相談支援センター》

時間：午前9時～午後4時まで

電話：0749-22-6050（代表）

Mail : gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp

直接お越しいただくか、お電話で予約をお取りください。
完全予約制ではありませんが、予約の方を優先させていただきます。

平成27年10月からフロア案内係の制服が変わりました！

平成27年10月からフロア案内係の制服が変わりました。

スタッフ一人ひとりが「真心」「知力」「行動」を持ち、患者さんと向き合い、さまざまなことに対応できる、
コンシェルジュを目指します。



平成27年8月17日から「医事委託業務」を請け負っている株式会社
エヌジェシーでは<印象が大切！！>と考え「制服」にこだわつ
てきました。特に「リボン」は部門別に3種類用意し、患者さんにも
「かわいい」と大好評をいただいてあります。



注目の3種類のリボンです



地域医療連携室 ブロック受付 健診センター

医事課



お大事に！ お気をつけてお帰り下さい！ 心からごあいさついたします。
ご来院時、お困りのことがあれば、お気軽にお声をかけてください。

部門紹介 地域医療連携室

地域医療連携室は、電話の向こうの診療所の先生や患者さんの姿を想いながら「いつも笑顔で明るく、正確に、スピーディーに！」をモットーに、診療予約の受付や院内スタッフからの依頼の対応に努めています。また、この地域のみなさんが、いざという時に安心して当院を利用いただけるよう、広報や出前講座による啓発活動にも取り組んでいます。

私たちの願いは「この地域のみなさんが、住み慣れた地域で安心とぬくもりのある医療を受けることができる」ということ。当室は、地域のみなさんと当院との懸け橋として、これからも、務めてまいります。

- ・紹介患者さんの診療予約の受付
- ・高度医療機器を用いた検査の受付



時には多忙のうすにまきこまれ
そうな事もありますが、いつも
明るく、元気よく、スピーディー
な対応を心がけています。



ご紹介いただいた患者さんが受
診された事をFAXでお伝えし
ています。



明日の〇〇先生の予約、承りました。

他の医療機関との
各種連絡調整
その他



病院勤務の経験が長く、頼りに
なる室長です。



この地域のびわ湖メディカル
ネットの推進に努めています。

かかりつけ医に
に関する啓発、紹介



かかりつけ医コーナーには、当
院OG、ぬくもりと愛にあふれ
たベテラン看護師が対応してい
ます。



目の前の患者さんや他院、さらに
当院のスタッフが「ほっ」とし
ていただけるよう、最善をつく
します。

診療予定表(平成27年11月1日現在)

診療科		月		火		水		木		金	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1プロック(1階)	内科	1診(総合診)	三瀬美保子	安原 治	清水 敦子	中野 顯(第X1週) 日村好宏(第X2週) 綿貫正人(第X3週) 日村好宏(第X4週) 矢野秀樹(第5週)	田辺 理恵	大野 洋一 (第1・3・5週) 山本 裕二 (第2・4週)	米倉 伸彦		
		1診	來住 優輝	仲原 民夫	杉谷 義彦	肥後 麻衣					
	消化器内科	2診(予約制)	肥後 麻衣(非予約)		牧野 優市(腎臓内科)						
	血液内科	3診(予約制)午後再診	米倉 伸彦	杉谷 義彦	田辺 理恵	仲原 民夫			來住 優輝		
	糖尿病代謝内科	1診(予約制)午後再診	浅井 愛	吉川 浩平	浅井 愛	吉川 浩平			吉川 浩平		
		1診 午後再診予約のみ	矢野 秀樹	黒江 彰	矢野 秀樹	黒江 彰			菱澤 方洋		
2プロック(1階)	循環器科	2診 再診予約制	夜久 愛 (膠原病)(完全予約制)	原田 貴成 菱澤 方洋 田原裕美子 近藤八重子(第5週午前)	黒江 彰	原田 貴成	岩崎 順博	岩崎 順博			
		1診(午後は予約のみ)	綿貫 正人	下司 徹	中野 顯	日村好宏(第1・3・5週) 中野 顯(第2・4週)			日村 好宏	梶本 晃	
	脳神経外科	2診(予約制)	日村 好宏	眞鍋奈緒美	日野 顯 佐藤裕介(第2・4週)	池田 智之			池田 智之	綿貫 正人	
	神経内科	3診(予約制)	宮澤 豪	PM外来(第1・3週)	宮澤 豪	下司 徹					
		1診(予約制)	金子隆昭(予約のみ)	中久木卓也	井坂 文章	村田 大樹			金子隆昭(予約のみ)		
		2診	中久木卓也	鎌田 貴彦	村田 大樹	鎌田 貴彦			井坂 文章		
3プロック(2階)	整形外科(午後診なし)	1診(午後は再診予約制)	伏屋 康寛/奥宮 太郎	梶 誠兒/舛田 宏彰	谷岡 洸介/佐藤 和明	中谷 光良/十川 純平	十川 純平/伏屋 康寛				
		1診 初診	堀 裕彦	福田 章二	角田 恒	藏満 紀成			光石 直史		
		2診 関節外来(予約制)	福田 章二	角田 恒	光石 直史	堀 裕彦			藏満 紀成		
		3診 再診(予約制)		秋山 治彦(第1・3週)		角田 恒(膝関節)					
	形成外科	4診 再診(予約制)									
		1診	笹尾 卓史	笹尾 卓史	大西早百合	大西早百合	伊藤 文人				
4プロック(2階)	皮膚科	2診	伊藤 文人	大西早百合	伊藤 文人	伊藤 文人/笹尾卓史 大西早百合 堀徹外來・創傷外來	笹尾 卓史				
		予約再診									
		1診(午後は再診予約のみ)	福永 真未	本田真一朗	福永 真未	本田真一朗	米田 健祐				
		2診(午後は再診予約のみ)	本田真一朗	米田 健祐	本田真一朗	米田 健祐	福永 真未				
		3診 予約制			藤井紀和(第2週) 藤本徳毅(第4週)	福永 真未					
	呼吸器科	1診	林 栄一(第2・4週)	金田 祥平	林 栄一		岡本 菜摘				
5プロック(2階)		2診	月野 光博	禁煙外来(完全予約制) (9:30~11:00)	渡邊 勇夫	月野 光博	渡邊 勇夫				
	心療内科	1診(完全予約制)			西山順滋(初診) 西山順滋(15時まで)						
	緩和ケア科	予約制		黒丸 尊治 (かんじストレス外来)						黒丸 尊治	
	外科	1診(初診)	赤松 信	龍見謙太郎	赤松 信	寺村 康史	安田 誠一				
		2診(再診)	切手 俊弘	安田 誠一	寺村 康史	平田 渉	赤松 信				
		3診(再診)		岡村 見	切手 俊弘	岡村 見	龍見謙太郎				
6プロック(2階)	泌尿器科	乳腺外来(予約制)		○							
		1診	鄭 裕午	馬場 雅人	長谷 行洋	馬場 雅人	長谷 行洋				
		2診	長谷 行洋	成田 充弘	多和田真勝	鄭 裕午	馬場 雅人				
	眼科	1診	寺尾 信宏	中井 義典		日村千穂子	日村千穂子				
		1診(紹介外来)	山田剛也/神谷 昇	前田 康弘	斎藤 忠仁	山田剛也/神谷 昇	平井 真哉				
		2診	平井 真哉	林 祐里	神谷 昇	斎藤 忠仁	前田 康弘				
7プロック(2階)	歯科口腔外科	3診(予約のみ)	前田康弘/斎藤忠仁	山田 剛也	林 祐里/前田康弘	平井 真哉	林 祐里				
		デンタルインプラント外来(完全予約制)				金山景錦(第1週)	金山景錦(第1週)	○(第1・3週)			
		顎関節外来(完全予約制)	休診								
		口腔ケア指導(完全予約制)	○		○						○
		口腔腫瘍外来(完全予約制)	○(第3週)								
		外来手術(完全予約制)	○	○	○	○	○				
		口腔機能管理外来(院のみ)	○	○	○	○	○				○
		歯科損傷機能障害外来(完全予約制)	渡邊 真央		渡邊 真央						
	耳鼻咽喉科	1診	片岡 健一	片岡 健一	片岡 健一	片岡 健一	片岡 健一				
8階	小児科	1診(午後は予約外来)	石上 育	西島 節子	石上 育 (神経外来) 栗屋智就(第2・4週)	西島 節子	石上 育	神谷 博 (脇外来) 澤井俊弘(第2週) 奥田雄介(第3・4週)	石上 育	神谷 博 (第1・3・5週) 西島 節子(第2・4週)	
		2診(午後は予約外来)	西島 節子	安部 大輔	神田 健志	神田 健志	石上 育	神谷 博 (アレルギー外来) 石上 育(第1・3週)	神谷 博	神谷 博 (アレルギー外来) 石上 育(第1・3週)	
		3診	安部 大輔			佐藤 彩	神谷 博	佐藤 彩	佐藤 彩	佐藤 彩	
		健診センター						予防接種 西島 節子			
	産婦人科	2診(9:30から診察開始)			宇田さと子				堀川 直城 上田 匡		
		3診(9:30から診察開始)	阿知波成行	阿知波成行	阿知波成行	阿知波成行	阿知波成行	阿知波成行	阿知波成行	阿知波成行	
1階	放射線科	画像診断外来			河上 聰						
地下	放射線治療	井口 治男			光吉 隆真						

*診察受付時間は、初診・再診 午前8時から午前11時まで(予約の方は除く) ※整形外科・神経内科・心療内科の診療は、紹介状をお持ちの方のみとさせていただきます。
※眼科・歯科口腔外科の診療は、予約・紹介状をお持ちの患者さんを優先しています。かかりつけ歯科医院を受診してください。※「○」印は同科医師で交替。

院内季節の花だより



彦根市立病院

〒522-8539 滋賀県彦根市八坂町1882
TEL:0749-22-6050 FAX:0749-26-0754
<http://www.municipal-hp.hikone.shiga.jp/>

外来受付時間:

午前8時から午前11時(予約診は午後4時まで)

休診日: 土曜日、日曜日、祝日および年末年始